

授業科目名	子ども育成専門演習	科目コード	K1103L03
英文名	Major Seminar in Child Development & Education		

科目区分	子ども育成の理論
------	----------

職名	准教授 教授 教授	担当教員名	石倉 卓子 宮田 徹 辻井 満雄
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	月曜日	時限	4限目
開講時期	3年後期	授業の方法	演習
必修・選択	学部必修	単位数	2単位

授業の概要	<p>子ども育成の理論に関する中核的な科目のうちの統合的科目として「子ども育成専門演習」を開講し、教育・保育・福祉の視点から総合的に学ぶ。1年次の授業「子ども育成入門」及び「子ども育成論」を踏まえ、子ども育成の現場における実践をめぐって、教育学・保育学・社会福祉学の視点から考察する。学年を3つの演習グループに分けてローテーションし、それぞれの分野の視点から子ども育成について学ぶ。</p>		
-------	---	--	--

キーワード	子ども育成	専門演習	教育・保育・福祉
-------	-------	------	----------

到達目標	<p>保育所・幼稚園・小学校での実習事例や現場の実践事例、関係資料・文献などをめぐって発表・討論し、子ども育成の本質、意義・課題、目標・方法について自らの考えを述べることができる。(60%)</p>
	<p>健やかな子どもの育成に貢献するための基本的な考え方を理解し、感性と意欲をもって、実践に向かう準備ができる。(40%)</p>

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
------	-------	-----	-------	-------	-------------------

ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力
------------	-----	-------	-------	-------

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
-------	-------	----------	--------	-------------	--------------

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	社会福祉分野（児童福祉分野の実務経験あり） （社会福祉分野）社会福祉学的視点からみた子ども育成【宮田】 1．集団討論（1）子ども・子育て家庭への支援	
	【予習】（社会福祉分野）子ども・子育て家庭をめぐる環境について調べる。	90分
	【復習】（社会福祉分野）子ども・子育て家庭をめぐる環境と課題について、授業内容を復習する。	90分
第2回	（社会福祉分野） 2．事例演習（1）インテークとアセスメント【宮田】	
	【予習】（社会福祉分野）子どもや保護者の抱える問題・ニーズについて調べておく。	90分
	【復習】（社会福祉分野）インテークとアセスメントについて授業内容を復習する。	90分
第3回	（社会福祉分野） 3．事例演習（2）援助計画【宮田】	
	【予習】（社会福祉分野）子ども、子育て家庭を支える社会資源について調べる。	90分
	【復習】（社会福祉分野）援助計画の意義と視点等について授業内容を復習する。	90分
第4回	（社会福祉分野） 4．事例演習（3）援助の実施と評価【宮田】	
	【予習】（社会福祉分野）援助の実施と評価について調べる。	
	【復習】（社会福祉分野）援助の実施と評価について授業内容を復習する。	
第5回	（社会福祉分野） 5．事例研究 児童虐待への対応事例【宮田】	
	【予習】（社会福祉分野）児童虐待への対応について調べる。	90分
	【復習】（社会福祉分野）児童虐待への対応について、授業内容を復習する。	90分
第6回	学生がABCの3グループに分かれ、5週ごとにA B C、B C A、C A Bの順に移動する。（裏面名簿参照） A（幼保分野）保育学的視点からみた子ども育成【石倉】 1．事例研究（1）幼児理解にはじまる保育：年少児（グループ討論・発表） B（小学校分野）教育学的視点からみた子ども育成【奥田】 1．集団討論（1）学校とは何か -学校の機能について考える- C（社会福祉分野）社会福祉学的視点からみた子ども育成【宮田】 1．集団討論（1）子ども・子育て家庭への支援 -子ども育成の理念-	
	【予習】A（幼保分野）年少児の発達段階について調べておく。 B（小学校分野）学校の存在にはどのような意味があるのか調べる。 C（社会福祉分野）子ども・子育て家庭をめぐる環境について調べる。	90分
	【復習】A（幼保分野）年少児の心身の発達について授業の内容を復習する。 B（小学校分野）学校の存在にはどのような意味があるのかについて、授業中の内容を復習する。 C（社会福祉分野）子ども・子育て家庭をめぐる環境と課題について、授業内容を復習する。	90分
第7回	A（幼保分野） 2．事例研究（2）幼児理解にはじまる保育：年長児【石倉】（グループ討論・発表） B（小学校分野） 2．事例研究（1）「どうして勉強するの？」という問いについて考える【奥田】 C（社会福祉分野） 2．事例演習（1）インテークとアセスメント【宮田】	
	【予習】A（幼保分野）年長児の発達段階について調べておく。 B（小学校分野）学校教育の意味について調べる。 C（社会福祉分野）子どもや保護者の抱える問題・ニーズについて調べておく。	90分
	【復習】A（幼保分野）年長児の心身の発達について授業の内容を復習する。 B（小学校分野）学校教育の意味について、授業中の内容を復習する。 C（社会福祉分野）インテークとアセスメントについて授業内容を復習する。	90分

第8回	A (幼保分野) 3. 事例研究 (3) 保育現場における保護者対応・教職員との協働【石倉】 (グループ討論・発表) B (小学校分野) 3. 集団討論 (2) 教育は善か -教育倫理学の視点から教育を考える-【奥田】 C (社会福祉分野) 3. 事例演習 (2) 援助計画【宮田】	
	【予習】A (幼保分野) 保護者支援と保育者の協働で大切なことを考える。 B (小学校分野) 教育は善であるのかを考える。 C (社会福祉分野) 子ども、子育て家庭を支える社会資源について調べる。	90分
	【復習】A (幼保分野) 具体的な保護者支援や保育者の協働の仕方について授業内容を復習する。 B (小学校分野) 教育倫理学の考え方について、授業中の内容を復習する。 C (社会福祉分野) 援助計画の意義と視点等について授業内容を復習する。	90分
第9回	A (幼保分野) 4. 集団討論 (1) 認定こども園の現状と課題【石倉】 (グループ討論・発表) B (小学校分野) 4. 事例研究 (2) 教師はなぜ子どもを指導してよいのか?【奥田】 C (社会福祉分野) 4. 事例演習 (3) 援助の実施と評価【宮田】	
	【予習】A (幼保分野) 認定こども園とは何かを調べる。 B (小学校分野) 学校教育における教師と子どもの教育的関係について調べる。 C (社会福祉分野) 援助の実施と評価について調べる。	
	【復習】A (幼保分野) 認定こども園の現状や課題について授業内容を復習する。 B (小学校分野) 学校教育における教師と子どもの教育的関係について授業の内容を復習する。 C (社会福祉分野) 援助の実施と評価について授業内容を復習する。	
第10回	A (幼保分野) 5. 集団討論 (2) 幼児期の終わりまでにつけたい10の力と幼小連携【石倉】 (グループ討論・発表) B (小学校分野) 5. 事例研究 (3) 教師という職業をめぐる問題【奥田】 C (社会福祉分野) 5. 事例研究 児童虐待への対応事例【宮田】	
	【予習】A (幼保分野) 指針等で幼児期の終わりまでにつけたい10の姿について一読しておく。 B (小学校分野) 教師をめぐる問題について調べる。 C (社会福祉分野) 児童虐待への対応について調べる。	90分
	【復習】A (幼保分野) 10の姿を踏まえた幼小連携について、授業の内容を復習する。 B (小学校分野) 教師をめぐる問題について、授業の内容を復習する。 C (社会福祉分野) 児童虐待への対応について、授業内容を復習する。	90分
第11回	学生がABCの3グループに分かれ、5週ごとにA B C、B C A、C A Bの順に移動する。(裏面名簿参照) A (幼保分野) 保育学的視点からみた子ども育成【石倉】 1. 事例研究 (1) 幼児理解にはじまる保育:年少児 (グループ討論・発表) B (小学校分野) 教育学的視点からみた子ども育成【奥田】 1. 集団討論 (1) 学校とは何か -学校の機能について考える- C (社会福祉分野) 社会福祉学的視点からみた子ども育成【宮田】 1. 集団討論 (1) 子ども・子育て家庭への支援 -子ども育成の理念-	
	【予習】A (幼保分野) 年少児の発達段階について調べておく。 B (小学校分野) 学校の存在にはどのような意味があるのか調べる。 C (社会福祉分野) 子ども・子育て家庭をめぐる環境について調べる。	90分
	【復習】A (幼保分野) 年少児の心身の発達について授業の内容を復習する。 B (小学校分野) 学校の存在にはどのような意味があるのかについて、授業中の内容を復習する。 C (社会福祉分野) 子ども・子育て家庭をめぐる環境と課題について、授業内容を復習する。	90分
第12回	A (幼保分野) 2. 事例研究 (2) 幼児理解にはじまる保育:年長児【石倉】 (グループ討論・発表) B (小学校分野) 2. 事例研究 (1) 「どうして勉強するの?」という問いについて考える【奥田】 C (社会福祉分野) 2. 事例演習 (1) インテークとアセスメント【宮田】	
	【予習】A (幼保分野) 年長児の発達段階について調べておく。 B (小学校分野) 学校教育の意味について調べる。 C (社会福祉分野) 子どもや保護者の抱える問題・ニーズについて調べておく。	90分
	【復習】A (幼保分野) 年長児の心身の発達について授業の内容を復習する。 B (小学校分野) 学校教育の意味について、授業中の内容を復習する。 C (社会福祉分野) インテークとアセスメントについて授業内容を復習する。	90分

第13回	<p>A(幼保分野) 3.事例研究(3)保育現場における保護者対応・教職員との協働【石倉】(グループ討論・発表)</p> <p>B(小学校分野) 3.集団討論(2)教育は善か -教育倫理学の視点から教育を考える-【奥田】</p> <p>C(社会福祉分野) 3.事例演習(2)援助計画【宮田】レジュメ 事例 アセスメント解答例 (宮田)「予習」欄にある課題ワークシートに記入して、この回の「課題1」に提出してください。</p>	
	<p>【予習】A(幼保分野)保護者支援と保育者の協働で大切なことを考える。</p> <p>B(小学校分野) 教育は善であるのかを考える。</p> <p>C(社会福祉分野)子ども、子育て家庭を支える社会資源について調べる。 (宮田)このファイルに入力 課題ワークシート</p>	90分
	<p>【復習】A(幼保分野)具体的な保護者支援や保育者の協働の仕方について授業内容を復習する。</p> <p>B(小学校分野)教育倫理学の考え方について、授業中の内容を復習する。</p> <p>C(社会福祉分野)援助計画の意義と視点等について授業内容を復習する。</p>	90分
第14回	<p>A(幼保分野) 4. 集団討論(1)認定こども園の現状と課題【石倉】(グループ討論・発表)</p> <p>B(小学校分野) 4. 事例研究(2)教師はなぜ子どもを指導してよいのか?【奥田】</p> <p>C(社会福祉分野) 4. 事例演習(3)援助の実施と評価【宮田】レジュメ 課題 課題 (宮田)課題はこの回の「課題1」へ、課題はこの回の「課題2」へそれぞれ提出してください。</p>	
	<p>【予習】A(幼保分野)認定こども園とは何かを調べる。</p> <p>B(小学校分野)学校教育における教師と子どもの教育的関係について調べる。</p> <p>C(社会福祉分野)援助の実施と評価について調べる。 (宮田)解答例1「アセスメント」 解答例2「援助計画表」</p>	
	<p>【復習】A(幼保分野)認定こども園の現状や課題について授業内容を復習する。</p> <p>B(小学校分野)学校教育における教師と子どもの教育的関係について授業の内容を復習する。</p> <p>C(社会福祉分野)援助の実施と評価について授業内容を復習する。 (宮田)事例1「日常の保育のなかからの気づき」 事例2「事例の経過」</p>	
第15回	<p>A(幼保分野) 5. 集団討論(2)幼児期の終わりまでにつけたい10の力と幼小連携【石倉】(グループ討論・発表)</p> <p>B(小学校分野) 5. 事例研究(3)教師という職業をめぐる問題【奥田】</p> <p>C(社会福祉分野) 5. 事例研究 児童虐待への対応事例【宮田】</p>	
	<p>【予習】A(幼保分野)指針等で幼児期の終わりまでにつけたい10の姿について一読しておく。</p> <p>B(小学校分野)教師をめぐる問題について調べる。</p> <p>C(社会福祉分野)児童虐待への対応について調べる。</p>	90分
	<p>【復習】A(幼保分野)10の姿を踏まえた幼小連携について、授業の内容を復習する。</p> <p>B(小学校分野)教師をめぐる問題について、授業の内容を復習する。</p> <p>C(社会福祉分野)児童虐待への対応について、授業内容を復習する。</p>	90分
第16回	<p>まとめ 子ども育成における教育・保育・福祉の視点 (3分野の教員)</p>	
	<p>【予習】</p>	
	<p>【復習】</p>	

評価方法	到達目標 について、担当教員ごとの個別評価を合わせて総合評価する。(態度や出席票記入内容など平常点50%・レポート50%) 個別評価に一つでもFがある場合は総合評価をFとする。 また、科目の授業全体のうち5回を超えて欠席した場合、及び各教員の担当授業のうち2回を超えて欠席した場合は受験資格を失う。		
使用資料 <テキスト>	(小学校分野) 苅谷剛彦『学校って何だろ う』ちくま文庫	使用資料 <参考図書>	別途、適宜紹介します。
授業外学修等	1.演習資料がある場合は、事前に十分読み込んでおいて下さい。授業ごとに終了後の振り返りをして下さい。 2.教育・保育・福祉の各分野の授業で学習した内容をその都度再確認して下さい。		
授業外質問方法	オフィスアワー等にそれぞれの分野の教員の研究室を訪ねて下さい。適宜質問に対応します。 不在の場合は、メール(学籍番号・氏名を明記)で申し出るか、事務室に問い合わせてください。		
オフィス・アワー	石倉：火曜日4限(E-403石倉研究室)、宮田：金曜日5限(E-507宮田研究室)、奥田：水曜日2限(E-302奥田研究室)		